



停

号

M
i
k
a
f
o
u
g
a
s
a
k
i

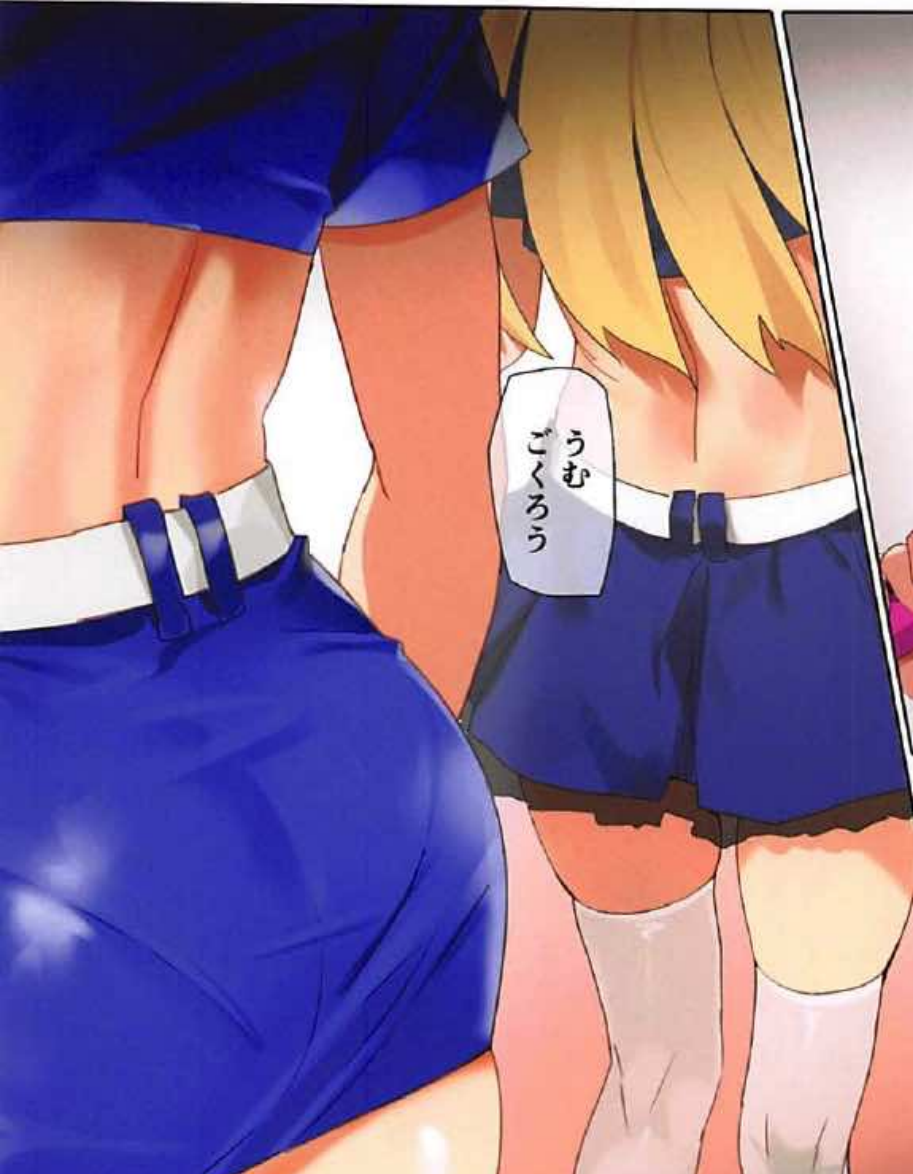
無

視

R18
ADULT ONLY



本日の
スペシャルゲストは
城ヶ崎美嘉と
城ヶ崎莉嘉です！





お疲れ！
莉嘉♪

お姉ちゃん
お疲れ！

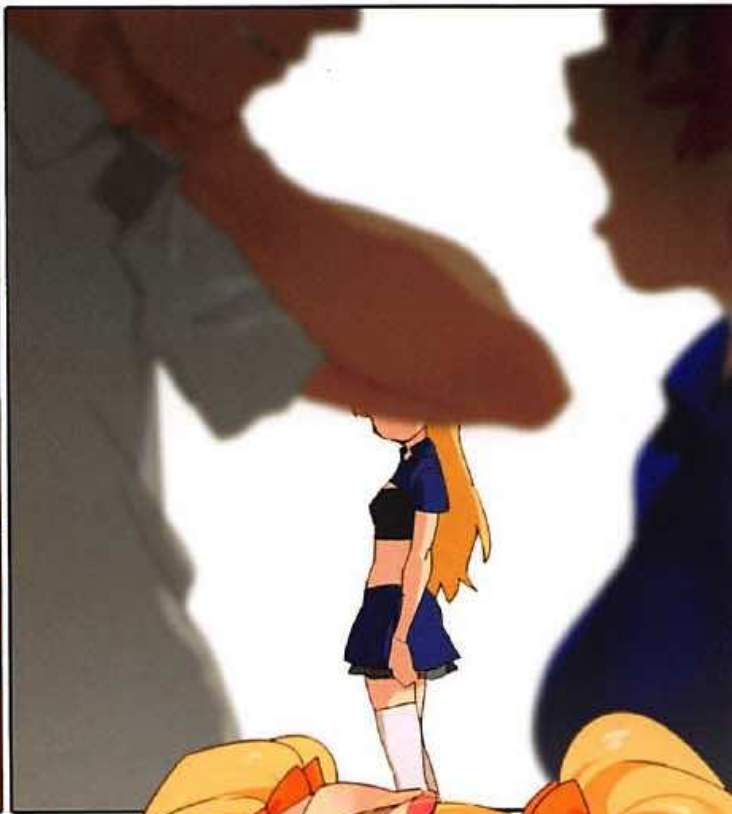
美嘉ちゃん
ちよつと...



ごめんね
莉嘉

お姉ちゃんちよと
用事あるから
先に戻ってて

ええ...ずるい
私も行きたいよ



お姉ちゃん



なるべく早く
戻るからね



もう
莉嘉ったら

おおー
ぎゅうっと
締まるわい

このマンコは
ワシのチンポを
待っていたん
じゃろ？

んっ

あっ

ん……くう……
莉嘉が……っ待ってるから
早く……終わらせて



自分からおねだりとは
可愛いところもあるのお

いいから
早く終わらせてよ！

あっ



莉嘉ちゃんと一緒になら
その口もおなるのかな？

ほっ

それはだめっ



だったら
お前の
態度次第じゃな

ほれしっかり
締め付けんかい

ちゅぽ

おお...しまる...っ
伊達にアイドルを
やっているわけじゃないのう

パン

パン

ちゅぽ

ちゅぽ

あ

あ

あ

あ

ご褒美じゃ
たっぷりと中に
出してやるぞ

中は
だめっ

いやああ

ううっ

んっ

おとなしく
ワシの精子全部
受け止める!!

ア

うっ
搾りとられるッ!!

やだやだ
ナカはダメええ!

あま

ドクン

いやあ
お待たせしてしまって
申し訳ない

流石ですな
まだまだ
衰え知らずで
うらやましい限りです

次はワシの
番じゃ

ワシのちんこで
存分に可愛がってやる

エロ...

莉嘉:
今日は
遅くなるかも...



あの〜莉嘉ちゃん
急にお仕事が入ったんだけど
その…

本当っ!?
いくいく!!



莉嘉一人にするなんて
ひどい〜

それは
ちよつと…
はい…

…分かりました



な…何?

いきなり
どうしたの?

ママ

ごめんね…
莉嘉ちゃん…

もうすぐ…
分かるよ
ごめんね



今日のお仕事も
楽しかったんだ
いつもありがとうね
Pくん





お姉ちゃん…



はてさて
プロデューサーの
手違いかのう

嘘つき！
こうならないように
今まで我慢してきたのに！！



ちよっと！
何で莉嘉が
いるのよ！？



お姉ちゃん
そんな…！

莉嘉ちゃんはお話しを
ソファーでお話しを
しようね

そうそう
丁寧に奥まで
啜るんだ



卑怯よ！
今までだって言うこと
聞いてきたのに…！！

ワシの言うことを
素直に聞いておれば
これ以上ひどいことには
ならんかもなあ？

どあ
どうする？

今日のイベントも
すごかったよ!

本当ですな
皆の前で一生懸命
歌って踊って
立派なもんじゃよ

ありがとう
ございます…

疲れたじゃろう
ワシらがマッサージを
してやろう

だ…大丈夫
です

遠慮なんて
いらなよ
ほおくれ

おほ
可愛い胸じゃのう

ひゃっ

腹もへっとるし
乳でも飲んで
みようかのう

やめて
ください…

やっ
だめ

ははは
無茶をいいなさんな
まだ出るわけないでしょう





妹の前なんじゃから
きちんとお手本を
見せてあげないといかんぞ

んぎゅん!!

あっ
ダメ!



ううっ?

り...莉嘉!?

ほれどうした
動きが止まっとるぞ?



食欲が
沸くのう

ひあっ

あっ

おお
キヤンディー色の
パンツを履いておる



舐めないでっ

どれどれ
さっそく
味見を

おお、
ビクビク反応しておる
そんなに
気持ちがいいのかい?



おおー
このマンコ
凄く吸い付いてきおる！
これは名器じゃな

んっ
あっ…だめ
後ろから
いきなり…

ズッ
ズッ

コレが
莉嘉ちゃんだと
思いなさい

そうそう
その調子じゃ

んっ



もう
我慢できんっ!!

早く莉嘉の
ところへ…

また
出されちゃうの…

おおー
ワシの莉嘉ちゃんも
我慢できなそうじゃ

んっ

んっ

パッ
パッ

パッ
パッ



良い反応を
していますな

どうやら
おじさんの指が
気に入ったようじゃな

ころんなに
いやらしい音を
出しおってからに
いけない子じゃ

罰として
もっと奥まで
入れてしまおうぞお



んあぁぁぁ...

あぁ

あぁぁ

あぁぁ

ほれっ!!

ぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ

ズグズグ



いっせーあーあー!!

あ...あぁ...
出てる...熱いのが...

いっせーあーあー!!

いっせーあーあー!!

いっせーあーあー!!



莉嘉ちゃんも
お姉ちゃんのように
なれそうじゃのお

偉いのお

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



これはこれは
お互いまだまだ
いけそうですな



そうですねあ
この娘たちのおかげで
若返った気分ですわ
はっ

おつ
続きといきますか



おお、
良く似合っ
てるぞ

もう莉嘉はいいでしょ！
約束したじゃない！

ふむふむ
とはいえのう…



これだけの人数
一人で相手するのは
厳しいじゃろ？

莉嘉ちゃんも
お姉ちゃんの
お手伝いしたいよねえ？

確かに
美嘉ちゃん一人では
大変ですなあ



莉嘉ちゃんは
ただの手伝いじゃよ
触るだけならよいじゃろ。

お姉ちゃん
わ…私は大丈夫
早く終わらせて
一緒に帰ろ？

それじゃあまずはお尻を突き出したまま自分でマンコを開いてもらん

こ...ことうですか？

いい眺めじゃのお

くは...

そうそう奥まで良く見えるよきれいなマンコじゃのお

力を抜いて指が入るぞお

さて、さっそく入れさせてもらおうかの

んっ

ヌルン

ヌルン

ぢぢ

あっ

くちゅ

ぢぢ

ヌルン

ほくら挿入^{はい}った
根元までずっぽしじや

くっ…
どうして
莉嘉まで…!

んあああああ

い…痛いッ

うっ

パン

パン

パン

パン

パン

パン

うおっ
これはこれは
妹にいい所を見せたのかな
さらにしまりが良くなったぞ

これがワシの
大きい指じゃ
はははっ

やはり初ものは
きつきつだわい

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん





んんん

痛いッ…
やめてえッ

ああ…
いやあッ

あッ

あッ

パン

ズン

パン

パン

ズン

パン



私はいから…
莉嘉はもうやめて！
痛がってるじゃない！

しょうがないのお
楽にしてあげよう



あーうまっ
美味しいのお
たまらんわ



ほれ正面から
出し入れして
あげよう

いや!!

どうじゃ?
少しは楽になったかのお
ほれほれ



美嘉ちゃんが頑張らないと
妹の莉嘉ちゃんにもっと
頑張ってもらうことになるぞ

こんなに
締め付けてくれると
おじさん嬉しいよ

お礼に
莉嘉ちゃんのマンコを
ワシのちんぼの形に
してやるぞお

重い...
ぬ...抜いてっ

もう
許してっ

ほれ
もつとちやんと
自分から動かんか

いやっ
あっ
いっ
いっ

あっ
いっ
いっ



それはよかったのお
赤ちゃんの種を
もうすぐ注いでやるぞ

あそこが
熱い...

あっ
だめっ...

あっ

ああ
いいぞお!!

ぐ

うっ

ぐっ...

ぐっ

やだっ

ぐ

あ

あ

ズググ

ズググ

ハキーン

ハキーン

ズググ



あ

お姉ちゃん
私もう...

あ

だめっ



あ

あ

赤ちゃん種
受け止めるっ

出る
出る
!!

あ

あ

あ

あ

あ



大事なものだから
丁寧に舐めとるんじゃぞ

ムムムム

んっ

は...

は...

ムムム

ムムム

ムムム

は

ん



二人とも楽しみに
しておるんじゃよ

よし
ライブに向けて
特別レッスンをしないとね



そういえば
もうすぐ
ライブあるのお

数日後

今日は
我々だけの
貸し切りだ
ゆっくり楽しもう
じゃないか

あ

あ

あ

ウイキ

あ

あ

あ

あ

あ

あ
だめ
出ちゃ

いきたくないのに...





この格好
エロいのお

おおい
締まる
締まるぞお

二人とも
ご褒美の時間だ!

たっ
ん

あ

や

パン

グキョウ

あ

グキョウ



フェラ掃除も
うまくなったのお

ピロ

グキョウ

グキョウ

グキョウ

ピロ

みんな
ありがとう

ライブよかったぞい

…また来たの？

ワシの指示は
しっかり守っておるな？



うん

汗と愛液で
びしょびしょじゃ

よくもまあこんな状態で
ライブをしていたもんじゃないな

ひあっ

うん

んん

Shirone

ぐちゅ

これを知ったら
ファンもさぞ喜ぶじゃろうて

おおう
本当に履いておるわ





よしよし
全部
飲むのじゃ

ヒューン

ん

グニョ

グニョ

ヒューン

うん

う

ヒューン

ライブで
喉渴いた
だろう



んあ

や

こんなに
濡らしおって

これはいつでも
出している
ということかな

ん

ん

ズン

パキ

ズン

子宮にたっぷり
出してあげるからね

パキ



奥付

著者：YD
発行日：2017/08/13
発行：OrangeMaru
印刷：ねこのしっぽ様
連絡先：OrangeMarujp@gmail.com
twitter：OrangeMaru_

Orange Maru Special 02



今日はよろしくお願ひします
先輩…

いえ、マスター

この靈衣
少しきつくて
その…
恥ずかしいです





気持ちいいですか？
マスター

んんんん

マスターのチンポ
大きくて…
たくましい…れす

あゝ

びびる

あんっ…
こんなにたくさん…
さすが私のマスターです

びびる

んんん

あっ…マスター
いきなりっ♡
奥まで…なんてっ♡

ああっ
は…激しすぎですっ
そんなに突かれたら…♡





あーっ

ドクン

ドプ

ドクン

いいですっ♥
マスターツ♥
そのまま…っ

ドクン
ドクン
ドクン
ドクン
ドクン

ハア…

ハア…

マスターの赤ちゃんの汁
こんなにたくさん…

私で感じてくれたんですわ
うれしいです

エロク…

交尾に興味：
ありますか？

前の穴も：
使ってください
先輩♥

あっ：
出した時に：
出してください
センパイッ♥

あまっ...
ん...んっ...
ん...ん...ん...ん...















奥付

著 者：YD

発行日：2017/08/13

発 行：OrangeMaru

印 刷：ねこのしっぽ 様

連絡先：OrangeMarujp@gmail.com



Orange Maru